

1 趣旨

財源確保や、地域経済の活性化、施設の利用者数の増加等に係る取組の一つとして、民間事業者等との対話を通して、広く意見・提案を求める「サウンディング型市場調査」により、公共施設等のネーミングライツ導入の可能性を調査し、**令和5年度以降に公募する対象施設等の候補を検討する**ものです。

2 ネーミングライツとは

本市と民間事業者等との契約により、市の所有する施設または施設の一部に愛称を命名する権利を取得する制度です。市は、これにより、命名権を取得したネーミングライツパートナー（民間事業者等）から、ネーミングライツ料を得て、下記の効果を期待することができます。

〔本市における事例〕 くさつシティアリーナ

- ・愛称：『YMITアリーナ』・ネーミングライツパートナー：株式会社YMIT
- ・命名期間：4年間（令和4年4月1日～令和8年3月31日）・ネーミングライツ料：年額450万円

3 導入による効果

ネーミングライツパートナー

- ・認知度向上やPR効果、事業活動の促進
- ・地域の活性化に貢献（CSR）等

草津市

- ・財源の確保や公共施設・事業の持続的な運営
- ・民間の知恵やノウハウの活用による施策や施設の魅力向上等

4 対象施設等

不特定多数の人が利用し、事業者等にとって広告効果が期待できる公共施設等
主に下記の施設を調査対象としますが、**他の公共施設や市の事業についても提案が可能**です。

種別	施設名	種別	施設名	種別	施設名
スポーツ施設	総合体育館	公園	草津川跡地公園（ai彩ひろば、de愛ひろば）	図書館	図書館（本館）
	三ツ池運動公園		弾正公園（弾正公園テニスコート）		南草津図書館
	草津グリーンスタジアム		ロクハ公園	その他	長寿の郷ロクハ荘
	武道館		水生植物公園みずの森		なごみの郷
	ふれあい体育館&運動場	草津駅前地下駐車場	草津宿橋		
ホール	草津アマカホール	駐車場	南草津駅自転車自動車駐車場	予定建設	（仮称）草津市立プール
	草津クリアホール		草津駅東自転車駐車場		

※庁舎、学校、保育所、認定こども園、公営住宅、公営企業会計の施設等、愛称を付するのが適当でない施設は除きます。

※ネーミングライツ以外の手法により、近年、既に愛称が付けられている公共施設等については、一定の期間、導入を見送る予定ですが、今回の調査については、市場調査の観点から、愛称を含む施設についても対象としています。

5 参加資格

提案内容に自らが関わる意思と能力（運営力、資金力、実績等）を有する民間事業者、各種団体およびその民間事業者等を代理する広告代理店事業の方々（個人は対象外）

6 申込方法

周知：事業所等への訪問、市ホームページ、市内企業へのダイレクトメール（商工観光労政課と調整予定）

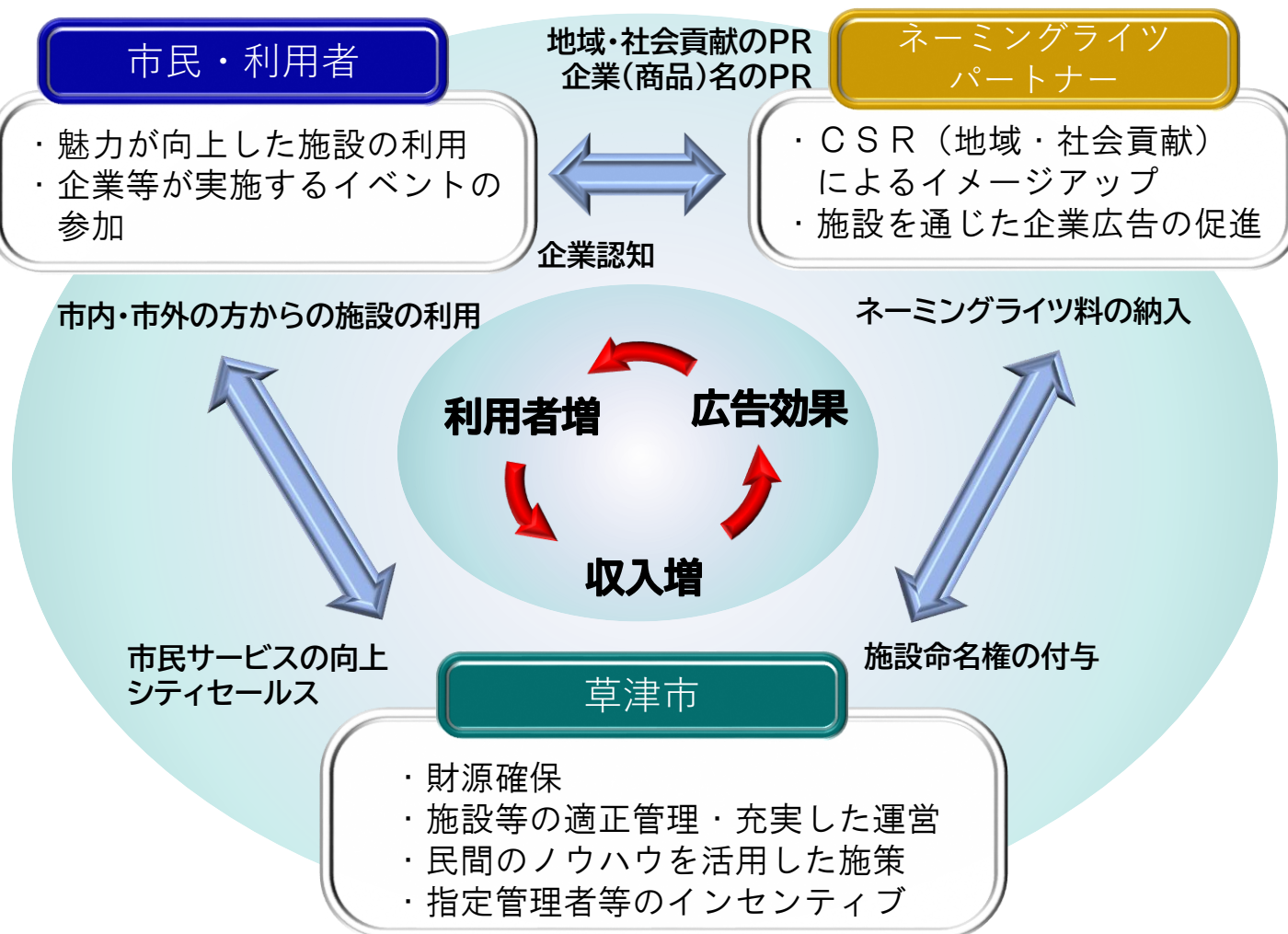
草津市電子申請システムにより、希望する施設やネーミングライツ料（相場と考える金額）等を入力し、申込みしてください。参加者の希望を踏まえ、オンライン会議（Zoom等）や、草津市役所における面談、事業所への訪問等により対話を行います。

7 スケジュール

- ・参加申込み受付期間：令和4年10月上旬～令和4年12月上旬
- ・サウンディング（対話）実施期間：令和4年12月中旬～令和5年1月中旬
- ・実施結果概要の公表：令和5年3月

ネーミングライツ導入による効果

◆効果のイメージ



◆効果を踏まえたサウンディング調査

ネーミングライツの導入に当たっては、単なる施設の維持管理経費の負担軽減や財源確保と捉えるのではなく、上記のとおり、施設の命名権を事業者等に付与することにより生じる企業活動や、その対価で行う施策が、**施設の利用者数の増加や市民サービスの向上、シティセールス等につながる**ことを踏まえる必要があります。

また、事業者等(ネーミングライツパートナー)のメリットとしては、社会貢献等によるイメージの向上や企業広告の促進等が考えられますが、調査に当たっては、事業者等から、**施設等の市場性(ネーミングライツ料の相場や期間)だけでなく、事業者の提案内容や、ネーミングライツ料の使途(市に求める施策)**を把握し、上記の効果が期待できるかといった視点で進めます。